

質問順位は、議会の申し合わせにより決定しています。なお、紙面は要約してありますので、詳しくは11月下旬に会議録または市議会ホームページをご覧ください。

一般質問

登壇者と通告項目

- 高梨 守 (清風会)**
農業問題、入札制度全般、市長の政治姿勢
- 木村たか子 (公明党)**
保健衛生、選挙管理行政、新政権の政策マニフェスト、教育行政、防災行政
- 平井 正一 (市政クラブ)**
自然保護行政、農業行政、教育行政、土木行政
- 木村 光雄 (誠尽会)**
医療行政 (新型インフルエンザ)、介護保険、東京直結鉄道、土木行政、イトーヨーカドーの出店
- 小倉 良夫 (民主連合)**
労働行政、選挙行政、介護行政、教育行政
- 千久田祐子 (日本共産党野田市議団)**
公営住宅、学校給食、水害対策
- 中井 洋子 (市民ネットワーク)**
清掃工場建設、介護保険における福祉用具と住宅改修の課題、パブリックコメント手続本格実施の課題
- 長南 博邦 (新社会党)**
市町村負担金、医療行政、介護保険、東京直結鉄道
- 小俣 文宣 (清風会)**
コンパクトシティ実現の進捗状況、学童保育と放課後子どもプラン
- 金子 博美 (日本共産党野田市議団)**
中里・新清掃工場建設計画、学童保育、山吉線の交通対策
- 岡田早和子 (市民ネットワーク)**
産業廃棄物処理施設問題、学童保育問題、保育料の集金方法
- 松本 睦男 (日本共産党野田市議団)**
市長の政治姿勢、東京直結鉄道整備、7月1日厚労省通達、デジタル防災無線の整備

政権交代によって 今後の行政運営に影響は

高梨 守
議員

■質問 政権が代わって野田もこれからいろいろな問題で支障があるのかないのかよく分からないが、政

権交代をして実際に動き出すに当たり、市長から見て、今後の運営についてどのような形になっていくのか気がついたことはあるのか。

□答弁 基本的に政権交代があろうとなかろうと市政運営に変わりはない。市の行政運営は総合計画に基づいて行っており、その時々々の社会情勢や財政状況を勘案して目的達成のために最善の策を常に模索しながら柔軟に取り組みでいけるような位置付けをしている。総合計画の基本計画で定めた施策については、三年間のローリング方式により実施計画として、各事業の年次計画をつくっている。毎年



野田市総合計画

の予算の編成時点で国の制度改正などの情勢によって変わってくる可能性があるが、時間的に前倒しができる、または後ろ倒しができるということがあったとしても、市政運営は総合計画に沿ったものについて、財政規律を保った上でやっている。

期日前投票所

増設の考えは

木村たか子
議員

■質問 今回の衆議院選挙を通して、全国的な期日前投票者の増加により期日前投票所の会場が混雑し行列ができていた。当市においても後半には一日千人以上と例外ではなかったようである。野田市の期日前投票所は本庁舎と関宿支所の二カ所だが、本庁舎の会場では本当に行列ができていたようである。そこで期日前投票所を南部地区等へ増設する考えはないのか。

□答弁 期日前投票所の設置場所については、合併時

の事務事業調整方針により決定しているものであり、いずれの投票所もバリアフリー対策の施設であることから、車いすの方や足の不自由な方にはエレベーターを御利用いただいているところである。南部地区等への期日前投票所の増設については、物的、人的な対応や施設の選定、あるいは経費など、さまざまな課題がある。しかしながら、投票環境の整備という観点から、あらゆる検討を進めていきたい。



北部小学校

新学習指導要領で 武道指導の変化は

正一 議員
平井

■質問 礼に始まり、礼に終わる武道指導の充実が規範意識を高める意味でも大切なことであると認識していると教育委員会の答弁があったと思う。新しい学習指導要領が実施されることにより、現在行われている武道指導がどのように変わるのか。

□答弁 現行の中学校学習指導要領における武道指導は、男女が共に履修をするのではなく、武道領域及びダンス領域の中から学校の判断で選択をして指導する

ことになっている。新学習指導要領が完全実施となる

二十四年度からは、武道領域、ダンス領域のいずれも男女が共に履修をしなければならなくなり、女子に対する武道指導をどのように進めていくのかと合わせ、すべての体育教師の指導力向上が喫緊の課題となっている。そのため市は文部科学省の研究委託を受け、まずは剣道の指導充実を図るために第二中学校を指定校にして研究に取り組み始めたところである。

木村 光雄 議員

新型インフルエンザ 学校の対応は

■質問 厚労省は新型インフルエンザが九月下旬にピークを迎えると予想しており、入院ベッドの確保等、

重症化しやすい子供や持病のある人たちへの医療体制の確立が急務と警告をしている。市役所等で消毒液を設置しているが、学校等では季節性インフルエンザと同じ対応をするのか。

□答弁 インフルエンザ感染が拡大した場合の子供への対応について、保育所は季節性の場合には休業措置をとっていないが、新型の場合は感染状況に応じ、県・保健所の指導のもとに対応を検討していくことになっている。学校では季節性の場合にはインフルエンザ症状の児童生徒が学級の在籍数の二十％に達したときに学級閉鎖を検討し、新型の場合は千



市庁舎に設置している消毒液

こととある。野田市の小学校の英語教育はどのような現状になっているのか。

年間三十五時間の外国語活動が位置づけられた。新学習指導要領への移行期である

小学校の英語教育 取り組み状況は

夫良 議員
小倉

□答弁 学習指導要領の改訂により、二十三年度から小学校五、六年生において

今年度と来年度は、学校の裁量により自校の実態に合わせて外国語活動を行う

ことができるようになっていく。野田市も新学習指導要領へ対応するため、すべての小学校において外国語活動として英語活動に取り組んでいる。市内の先進校である北部小学校では、文部科学省の指定を受け、二年間研究した成果を市内の小学校に広めており、良いモデルとなっている。

■質問 今年の夏は昨年のような豪雨に見舞われることはなかったが、一部床上浸水という地域があった。六丁四反水路周辺は短時間の雨でも集中的に降ると、一時的に排水不能となり、住民は不安を募らせている。関宿高校前の調整池の設置計画では、恒久的対策として今年度予算化し進めると

いうことだったが、調整池の面積、深さ等を含めてどのように検討されたのか、

関宿高校前調整池

設置計画と進捗状況は

千久田 祐子 議員

その計画と進捗状況は。
□答弁 関宿高校前の調整池は、四・二ヘクタール、

深さは一・七メートル、予定貯留量は六万立方メートルで、下流に流す決められ

た水量の条件をクリアする形でつくる予定である。用地買収については、関宿高

校前の水路を挟んだ反対側と関宿高校の隣を考えている。地権者が三十五名、筆数にして六十筆であり、これを二カ年計画で買収する予定である。現在は地権者の境界立ち会いを実施するために権利関係を調査しており、今後境界立ち会いを実施し、税務署と事前協議に入っていく予定である。



六丁四反水路

中井 洋子 議員

介護福祉用具購入を受領委任払いに

介護福祉用具購入を

■質問 野田市では介護福祉用具を購入するときは十万円を上限とした償還払いとなっているが、いったん

全額自己負担となることから、年金暮らしの高齢者には大変負担が大きく利用しにくいとの声がある。月末締め翌月末払いとのことだが、書類の不備などがあれば三カ月間お金がもらえないようである。住宅改修と合わせて介護福祉用具の購入も最初から一割負担で済む受領委任払いにしては。

□答弁 介護福祉用具購入については、一年間の購入限度額が十万円であり、一回の購入金額も三万円程度であるため受領委任払いは実施していない。福祉用具購入は最高額でも便座やポータブルトイレなど十万円程度の

ものであり、それも毎回買うものではないことから、今のところ現状を維持していきたいと考えている。
なお、住宅改修の支払い方法については、上限が二十万円であり、一時的な自己負担が大きいことから、償還払いと受領委任払いを併用している。



介護福祉用具購入助成制度の案内

市民病院建設

市の検討状況は

長南 邦員 議員

■質問 市民病院設立を求める市民の要望は大変強いものがある。病気になるたびにやはり近くで安心してその病状に相ふさわしい医療を受けられることを市民は望んでいるのだと思う。まさに医療は市民のための社会インフラとして市が整備すべき最大の行政の使命の一つと言えると思う。野田市も総合計画の中で市民病院の検討を位置づけていると思うが、現在の検討状況は。

□答弁 市民病院の建設については県の保健医療計画に基づき進める必要がある、現在の計画では東葛北部医療圏の基準病床数が足りている形となっている。また、他市の公立病院の現状を見ると、医師不足や財政上の問題により閉院となったケース、病院から診療所に縮小したケース、民営化されたケース等公立病院の現状は非常に厳しいことも十分認識している。今の段階では、市民病院を早期に建設できる状態にはないと考えている。



健康調査アンケート用紙

■質問 ニツ塚地区南部工業団地内に所在する産業廃棄物処理施設が地域の人に健康被害と環境被害をもたらしており問題となっている。白井市では住民から通報があると県と協定を結んでいるため、市の職員がすぐに立入調査をしている。市民の健康や安全を守る責務がある野田市として、今

■質問 全国学童保育連絡協議会の実態調査によると、全国で約五万人ほどの指導員が働いているが、不安定な身分や待遇を理由に退職者が多く、三年で半数の指導員が入れ替わっているというである。特に数年で雇い止めにする市町村が増え、雇用問題とそれに伴う学童保育の質の低下など深刻な問題になっているとの報告がある。野田市は職員の質の向上を図るための手だては講じているのか。

■質問 二ツ塚地区南部工業団地内に所在する産業廃棄物処理施設が地域の人に健康被害と環境被害をもたらしており問題となっている。白井市では住民から通報があると県と協定を結んでいるため、市の職員がすぐに立入調査をしている。市民の健康や安全を守る責務がある野田市として、今

学童保育所指導員

質の向上策は

宣義 文議 小保

■質問 山崎吉春線は松戸野田有料道路の無料化、そして沿線に店舗が増えてきたことなどから、大変交通

山吉線とプラタナス通り交差点への信号機設置は

博美 金子 議員

量が増加している。プラタナス通りとの交差点への信号機の設置について、交通量増加とのかかわりでこの交差点に対する警察の見解や意見、そして市の見解等は以前と変わらないのか。

■答弁 都市計画道路山崎吉春線とプラタナス通り交差点への信号機の設置については、交通量も増え通学路にもなっているため、信号機設置の必要性は認識している。これまでの議会でも答弁しているとおり、継続的に野田警察署に設置要望しており、最近では今年一月に要望している。平成十九年十二月議会で答弁した野田警察署からの指導内容が



プラタナス通り交差点

現状でも変わりはないのか再度野田警察署を通じて県警本部に確認したところ、現況の道路交通量等を勘案すると今まで指導してきた道路拡幅等の整備を行わない軽微な道路改良でも良いか検討しているとのことであり、引き続き野田警察署へ要望していきたい。

産業廃棄物処理施設 異臭発生の原因究明を

和子 岡田 議員

後は異常時に迅速に対応し調査できる体制をとり、県と連携し直ちに原因究明を

対する市民からの切実な訴えがあり、その都度現地を確認し、県の立ち入り等に

康状態を正確に把握するため、施設の半径五百メートルの範囲における健康調査アンケートを市職員による戸別訪問で実施することを考えている。この市の取り組みが県に対して通常の指導・勧告だけでなく操業内容の検証をしつかり行うよう要望するために必要であると考えている。

会議録をご覧ください

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は紙面の都合により要約してありますので、詳しい内容は会議録をご覧ください。会議録は次の場所で閲覧できます。

なお、本会議の会議録は11月下旬に配置される予定です。

- ◇市内各図書館
- ◇市内各公民館
- ◇谷吉会館、七光台会館、島会館、関宿会館
- ◇議会資料室
- ◇情報公開コーナー（市役所3階総務課内）

会議録は市議会ホームページでも、ご覧いただけますのでご利用ください。<http://www.gikai-nodacity.jp>

インターネットで本会議の生中継・録画放映がご覧になれます。

インターネットに接続することにより、ご自宅でも本会議の様をご覧になることができます。放映は本会議のみで、生中継と録画放映を行っています。録画放映は、本会議のおおむね3日後（土・日・休日は日数から除く）から視聴できます。

議会中継を視聴する場合には市議会ホームページの「議会中継」をクリックし、操作方法等を読んでからご覧ください。



議会中継ホームページ

■質問 デジタル防災無線の整備について、新潟県燕市は二〇〇六年に整備した効果として、全市民に瞬時に原則漏れなく確実に情報を伝達することが可能になった、雑音のない明瞭な拡声放送ができた、屋外拡声装置との連絡通話ができる、コミュニケーションとの連携が可能になったと報告してい

る。野田市でもデジタル同報系防災無線に切り替える検討をすべきではないか。

地域防災無線

デジタルに切り替えを

松本 睦男 議員

□答弁 デジタル地域防災無線は初期投資が大きいため、財団法人移動無線セン

ターが整備し、運用している業務用無線システムであるデジタル(MCA無線)について、導入の可能性を調査し、現行の地域防災無線と比較検討したところ、機能、信頼性及び使いやすさについてはデジタルMCA無線においても問題ないこと並びに初期投資が極端に少なく、維持管理費用も同程度であることから、現行の防災無線に代わり、デジタルMCA無線を導入することとし、今議会の補正予算に導入経費を計上している。



導入予定のデジタルMCA無線

※MCA無線とは、複数の周波数を多数の利用者が効率良く使える業務用無線通信方式。混信に強く、無線従事者の資格が必要ないなどの特徴がある。

請願・陳情の案内など

請願・陳情をされる方へ

皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、請願や陳情があります。
提出にあたっては次のことにご注意ください。

- 受付は随時行っていますが、審査は定例会開催月の前月末日（前月末日が休日の場合はその翌日）までに提出されたものについて行います。例えば、12月定例会の場合、11月30日までに提出されたものが審査されることとなります。その後提出されたものは、次回の定例会で審査されることとなります。
- 請願書・陳情書には趣旨と項目、提出年月日、住所、氏名（団体の場合は名称と代表者名）を記載し、押印したものを市議会議長あてに提出してください。請願書には紹介議員の署名が必要となります。

なお、提出に際しては、事前に議会事務局までお問い合わせください。

【問合せ先】04-7125-1111（内線3314）

書式例

○○○請願（陳情）
（請願、陳情しようとする件名）

紹介議員 ○○○○（陳情は不要）
請願（陳情）趣旨

請願（陳情）項目

平成○○年○月○日
野田市議会議長 ○○○○様
請願（陳情）者
住所 ○○○○○○○○
氏名 ○○○○印

野田市議会東武野田線複線化促進議員連盟を設立

東武野田線全線複線化の早期実現を図るとともに、自治体の土地利用計画の面からも同線関係地域の調和ある発展を期することを目的とし、野田市議会議員の有志（全議員）をもって構成する野田市議会東武野田線複線化促進議員連盟を六月二十六日に設立しました。

七月二十八日には、既に同様の議員連盟を設立し活動している春日部市議会を訪問し、今後のお互いの活動について意見交換を行いました。なお、役員は次のとおりです。

- 会長 植竹 健夫（清風会）
- 副会長 石原 義雄（民主連合）
- 幹事長 長南 博邦（新社会党）
- 幹事 中井 洋子（市民ネットワーク）
- 千久田祐子（日本共産党野田市議団）
- 添田ひろ子（公明党）
- 監事 中村 利久（市政クラブ）
- 野口 義雄（誠尽会）

懲罰特別委員会を設置

船橋繁雄議員ほか四名より「石山 昇議員に対する懲罰動議」が提出されたことにより、九月十一日の一般質問終了後に懲罰特別委員会が設置され、委員が選任されました。

委員会においては、正副委員長の互選及び事件の審査が行われ、動議は賛成少数で否決されました。

また、本会議においても賛成少数をもって否決されました。なお、懲罰特別委員会の委員は次のとおりです。

- 委員長 古橋喜久男
- 副委員長 松本 睦男
- 委員 菅野 保
- 竹内 美穂
- 中井 洋子
- 中村 利久
- 木村 光雄
- 藤井 正
- 青木 重
- 添田ひろ子